

2000 lmタイプの主な特長

よりあかるく 鮮やかに 使いやすく

特長 1 ▶

明るさ従来比2倍の2000 lm 大画面でもくっきり鮮やかに映し出します

明るさ2000 lmで比較的明るい空間にもご活用いただけます。
※画面サイズなどの詳細についてはP14をご参照ください。



特長 4 ▶

アレンジ調色LED照明との連動が可能 (マルチ調光調色システムとの連動)

スペースプレーヤーのスケジュールに合わせて
あらかじめ設定した照明シーンの空間演出が可能になりました。



※照明連動はスペースプレーヤーでのスケジュール設定(コンテンツマネージャーで設定)が必要です。
※マルチ調光調色システム専用設定用タブレットでは、スペースプレーヤーの操作はできません。
(詳しくは、別途お問い合わせください。)

特長 2 ▶

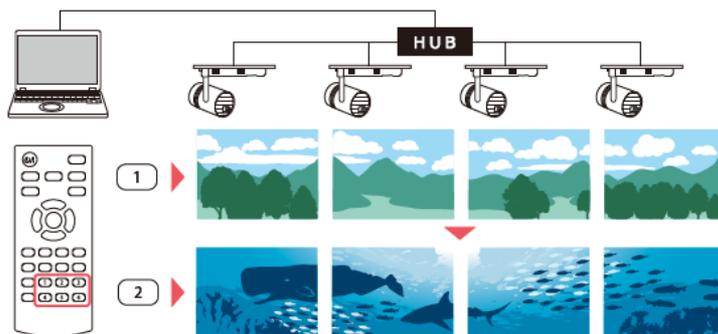
ボタン1つでスペースプレーヤー複数台の ダイレクト再生が可能

リモコン操作(数字ボタン1~6)で、あらかじめ設定した映像をタイミングよくダイレクト
投射ができます。

さらに2000 lmタイプは1台のリモコンで、複数台のスペースプレーヤーから一斉に投射が
できるので空間演出の幅が広がります。

※複数台ダイレクト再生の操作はパソコン・タブレット・スマートフォンでも可能です。

※複数台ダイレクト再生を設定する場合、スペースプレーヤーとパソコンを接続する必要があります。
設定方法の詳細は取扱説明書をご参照ください。



特長 5 ▶

ライティングモード

映像の中にスポットライトのような光を配置
することができます。ライティングは1画面
で3個まで配置ができ、サイズや位置をお
好みで調整ができます。

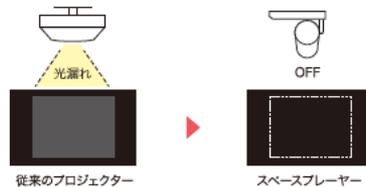


コンテンツ内に配置したモノをスポット光で演出

特長 6 ▶

光源シャットオフ機能

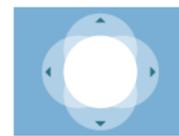
リモコンの「AVミュート」ボタンで本体が起動したまま光源をシャット
オフすることが可能。従来のAVミュート時のわずかな光漏れがなくなり
ます。シャットオフ後の起動も数秒で立ち上がるので、スマートにご使用
いただけます。



特長 7 ▶

画面シフト機能

投射した映像を上下左右にシフト
できる機能を追加しました。本体設
置後のセットアップの際、投射面の
微調整が可能です。



左右5%・上下10%まで調整可能

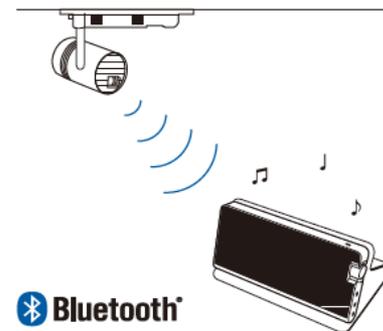
特長 3 ▶

ワイヤレスで音声出力ができる Bluetooth搭載

スペースプレーヤーの映像に加えてサウンド
も容易に出力でき、より効果的な演出が可能
になりました。

※音声出力には、別途Bluetooth対応のワイヤレススピーカーが
必要です。

※1000 lmタイプはBluetooth発信機が別途必要です。



明るさ 2000 lm（設定）

2000 lmタイプ 特長①

工場出荷時には、**ダイナミックモード**に設定しています。

〈ダイナミックモード設定方法〉

- ① リモコンの「メニュー」→「映像」→「映像モード」
- ② 「映像モード」では、ダイナミック・ノーマル・ナチュラルの3種類が選択可能。
明るさを優先する場合は、「ダイナミック」を選択。

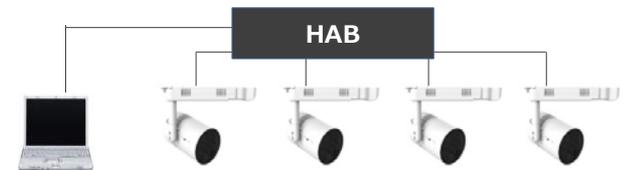
※ 2000 lmは「ダイナミックモード」の明るさです。

複数台ダイレクト再生（設定方法）

2000 Imタイプ 特長② (1/8)

◆ 事前準備

- ① スペースプレーヤーとPCをHABを経由しLANでつなぐ。



- ② 各スペースプレーヤーの有線LANのIPアドレスを、それぞれ重ならないように変更する。ただし、各IPアドレスのグループを同じにする。

<アドレス変更方法>

スペースプレーヤーのリモコンで、「メニュー」→「ネットワーク」→「有線LAN」で、それぞれのIPアドレスが重複しないように末3桁の数字を変更→「保存」

SP 1（192.168.10.105）

SP 2（192.168.10.106）など

※上記例では、（192.168.10）までは全て同じにすることで、同じグループになります。

[DHCP]	オフ
[IPアドレス]	<u>192.168.10.100</u>
[サブネットマスク]	255.255.255.0
[デフォルトゲートウェイ]	192.168.10.1
[DNS1] / [DNS2]	無し

- ③ PCのIPアドレスについても、上記同様に設定。
（スペースプレーヤーとIPアドレスが重ならないようにする）

複数台ダイレクト再生（設定方法）

2000 Imタイプ 特長② (2/8)

◆ 設定（スペースプレーヤー各機ごとに設定してください）

① コンテンツマネージャーにログインする

WEB ブラウザーを起動して、コンテンツマネージャーにログインします。

- 1 コンピューターの WEB ブラウザーを起動する
- 2 WEB ブラウザーの URL 入力欄に「http://xxx.xxx.xxx.xxx/signage/」と入力する
 - xxx.xxx.xxx.xxx は、本機に設定した IP アドレスです。
 - ログイン画面が表示されます。



ログインをクリック

1

- 3 [ログイン] をクリックする
- 4 ユーザー名とパスワードを入力する
 - 工場出荷時の設定は、ユーザー名 :user1（ユーザー権限）/admin1（管理者権限）、パスワード : panasonic（小文字）です。



ユーザー名 : admin1
パスワード : panasonic

2

- 5 [OK] ボタンをクリックする
 - 管理者権限でログインする場合、工場出荷時の設定のままのユーザー名とパスワードでログインすると、パスワードの変更を促す画面が表示されます。画面に従い、パスワードを変更してください。

任意のパスワードに変更
変更したPWは覚えておいてください

3

複数台ダイレクト再生（設定方法）

2000 Imタイプ 特長② (3/8)

② 複数台ダイレクトを設定する

トップ画面



「複数台ダイレクト」をクリック

4

リモコンID割当画面



「+」をクリック

5

複数台ダイレクト再生（設定方法）

2000 Imタイプ 特長② (4/8)

プレイリスト編集画面



タブを選択・・・静止画/動画

6

「+」をクリック

7

コンテンツ追加画面



コンテンツ追加画面で「+」をクリック

8



登録するファイルを選択
コンテンツ名を入力し、「決定」をクリック

9

複数台ダイレクト再生（設定方法）

2000 Imタイプ 特長② (5/8)



コンテンツの追加を確認し
「保存」をクリック

10

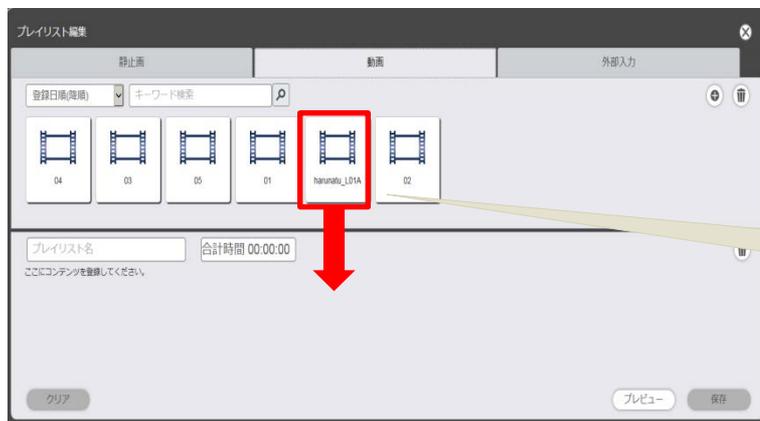


確認画面で「OK」をクリック

11

プレイリスト編集画面

※続けて登録する場合は 6 ~ 11 を繰り返す

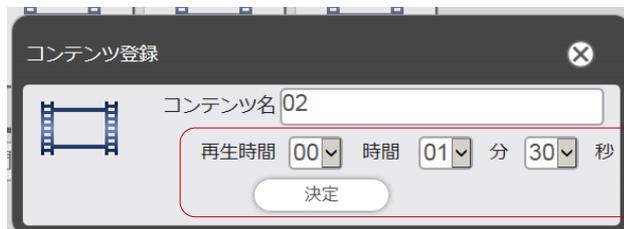


プレイリスト編集画面で
再生したいコンテンツをドラッグ

12

複数台ダイレクト再生（設定方法）

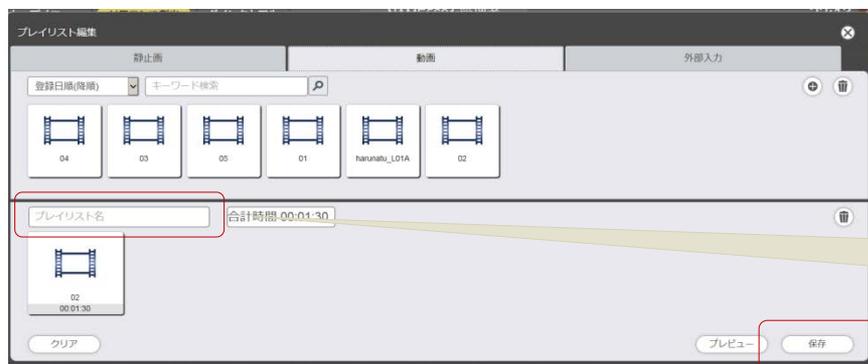
2000 Imタイプ 特長② (6/8)



コンテンツ登録画面で再生時間を決め、「決定」をクリック

13

プレイリスト画面



プレイリスト名を入力し、「保存」をクリック

14

複数台ダイレクト再生（設定方法）

2000 Imタイプ 特長② (7/8)

リモコン割当画面



プレイリストの番号を選び、
リモコンのIDへドラッグ→「保存」をクリック

15



確認画面で「保存」をクリック

16

複数台ダイレクト再生（設定方法/使用方法）

2000 Imタイプ 特長② (8/8)

リモコンの設定

メニュー→セットアップ→ダイレクト再生設定
⇒「コンテンツマネージャー」に変更



◆ 再生方法

- ① 設定したリモコンの番号を押す
- ② スケジュール再生など、ダイレクト再生直前に投映していた内容に戻りたい場合は「戻る」ボタンを押す



Bluetooth

2000 Imタイプ 特長③



ワイヤレススピーカー

◆ 設定方法

- ① Bluetooth対応スピーカーの電源をONにし、Bluetooth機能を有効にする。
※スペースプレーヤーにはスピーカーは付属されておりません。
- ② スピーカーとスペースプレーヤーを出来る限り近づける。
- ③ スペースプレーヤーの電源をONにする。
音声の入ったコンテンツを流しながら、「メニュー」→「セットアップ」→「音声設定」→「決定」→「Bluetooth 音声」を選択し、「オン」にする。

※ ①～③で自動的にペアリングされますが、ペアリングがうまくなされない場合（音が出ない場合）④以降へ進んでください。
- ④ スピーカーの「ペアリング」ボタンを押す。
(スピーカーごとにペアリングの方法が異なります。詳細はスピーカーの取扱説明書をご参照ください)
- ⑤ ④と同時にスペースプレーヤーの「Bluetooth音声」→「ペアリング」を選択し、「決定」を押す。
スピーカーから音が流れる事を確認してください。

照明連動

2000 lmタイプ 特長④ (1/7)

◆ 設定方法

1) スペースプレーヤーとPCを無線接続する。

- ① リモコンの「サインージ」キーを押してサインージモードに切り替える
- ② メニューキーを押して「ネットワーク」を選択し、「ネットワークステータス」を選択する。
ネットワークIDの「Projxxxx」のxxxxの4桁の数字を控えておく。
IPアドレスの設定も控えておく
- ③ メニューキーを押し、「無線LAN」の項目を「M-DIRECT」に設定する(設定は左右キー)
- ④ 「無線LAN」が選択されている状態から決定キー(Enterキー)を押す。
表示されるIPアドレスを控えておく。

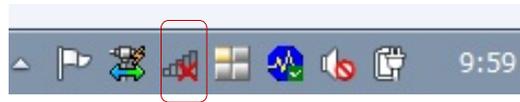
照明連動

2000 lmタイプ 特長④ (2/7)

2) -1 スペースプレーヤーとPCを無線接続する (Windows PCの場合)

① PCのワイヤレスを有効にする。(本体のスライドスイッチをON側にして下さい。)

② 右下のネットワークの接続先をクリック。



③ 表示される候補の中から「M-DIRECTxxxx」を選択する。

※ xxxxは「Space Playerの設定」で控えた4桁の数字

④ パスワードを要求されるので、「M-DIRECTxxxx」と入力する(xxxxは③と同じ)。

⑤ 接続が完了していることを確認。

照明連動

2000 Imタイプ 特長④ (3/7)

2) -2 スペースプレーヤーとPCを無線接続する（MAC PCの場合）

- ① Dockから「システム環境設定」をクリックする。
- ② 「システム環境設定」の「ネットワーク」をクリックする。
- ③ 「Wi-Fi を入にする」をクリックする。
- ④ 右図のネットワークの接続先をクリック。
表示される候補の中から「M-DIRECTxxxx」を選択する。
※ xxxxは「Space Playerの設定」で控えた4桁の数字



- ⑤ パスワードを要求されるので、「M-DIRECTxxxx」と入力する(yyyyは④と同じ)。
- ⑥ 接続が完了することを確認。

照明連動

2000 lmタイプ 特長④ (4/7)

3) スペースプレーヤー本体・PCの事前準備

- ① 使用する機器（PC、スマホ等）に再生したい動画・静止画を入れて下さい。
- ② SDカードが必要です。
使用する機器にある動画・静止画を、スペースプレーヤーに装着したSDカードへ無線で書き込みます。
- ③ Windows PCの場合、WEBブラウザのバージョンに注意下さい。
Internet Explorerの場合、10.0以上が必要です。

※ Windows8のモダンUI用Internet Explorer10、Windows 8.1のモダンUI用Internet Explorer11を除きます。
Internet Explorerをバージョンアップできない場合、Google Chromeをインストールして下さい。

※ Google Chromeのバージョンは33以上です。

照明連動

2000 Imタイプ 特長④ (5/7)

4) コンテンツマネージャーにログイン

WEB ブラウザーを起動して、コンテンツマネージャーにログインします。

- 1 コンピューターの WEB ブラウザーを起動する
- 2 WEB ブラウザーの URL 入力欄に「http://xxx.xxx.xxx.xxx/signage/」と入力する
 - xxx.xxx.xxx.xxx は、本機に設定した IP アドレスです。
 - ログイン画面が表示されます。



「ログイン」をクリック

- 3 [ログイン] をクリックする
- 4 ユーザー名とパスワードを入力する
 - 工場出荷時の設定は、ユーザー名: user1 (ユーザー権限) / admin1 (管理者権限)、パスワード: panasonic (小文字) です。



ユーザー名 : admin1
パスワード : panasonic

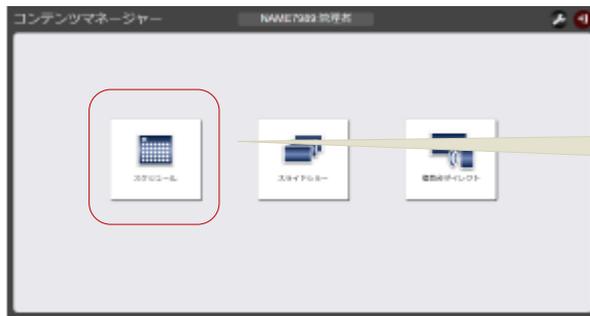
- 5 [OK] ボタンをクリックする
 - 管理者権限でログインする場合、工場出荷時の設定のままのユーザー名とパスワードでログインすると、パスワードの変更を促す画面が表示されます。画面に従い、パスワードを変更してください。

任意のパスワードに変更
変更したPWは覚えておいてください

照明連動

2000 lmタイプ 特長④ (6/7)

トップ画面



「スケジュール」をクリック

5) スケジュールを設定

スケジュールの基本的な流れ

コンテンツを登録 → タイムテーブルを作成 → スケジュールにタイムテーブルを登録 → スケジュール再生を開始

照明連動

2000 lmタイプ 特長④ (7/7)

6) 照明連動をさせるための設定

マルチマネージャー連携設定を行う

マルチマネージャー (MM) と連携して照明器具の明るさと色温度をコントロールすることができます。詳しくは、次の弊社 URL を参照ください。

<http://www2.panasonic.biz/es/lighting/shisetsu/m-chokochoshoku/index.html>

- 1 トップメニュー画面で【スケジュール】メニューをクリックする
 - スケジュール画面が表示されます。
- 2  をクリックする
 - スケジュールの設定画面が表示されます。
- 3 【マルチマネージャー連携設定】タブをクリックする
 - 【マルチマネージャー連携設定】ページが表示されます。
- 4 【SSID】 / 【パスワード】 を設定する
 - マルチマネージャー (MM) の SSID とパスワードを設定してください。ご不明な場合、ネットワーク管理者にお尋ねください。
 - 【接続確認】 ボタンをクリックすると、設定した SSID とパスワードで、マルチマネージャー (MM) との接続可否を確認することができます。
 - 接続するマルチマネージャー (MM) を変更する場合は、SSID とパスワードを再設定してください。
- 5 【エリア番号】 を設定する
 - 手順 4 の設定値で接続することのできるマルチマネージャー (MM) で、あらかじめ設定したエリア番号を設定してください。
 - マルチマネージャー (MM) は 1 つのエリアのみ制御できます。
- 6 【グループ番号】 を設定する
 - マルチマネージャー (MM) であらかじめ設定した照明機器の弱光 / 弱色レベルを、共通に調節するグループ番号を設定してください。
- 7 【再生時間設定】 を設定する
 - 照明シーンコンテンツのデフォルト再生時間を設定します。
- 8 【フェード時間】 を設定する
 - 照明シーンコンテンツのデフォルトフェード時間を設定します。
- 9 【保存】 ボタンをクリックする
- 10 確認画面が表示されるので、【OK】 ボタンをクリックする



- 設定した内容が SD カードに登録されます。

パスワードの変更を促す画面が表示されます。画面に従い、パスワードを変更してください。

この設定を実施すれば、あらかじめコンテンツマネージャーで設定しているシーンをタイムテーブル上で設定できるようになります。(5)に戻って設定ください。

ライティングモード（設定方法/使用方法）

2000 lmタイプ 特長⑤

◆ リモコンの設定

- ① 「メニュー」→「ライティング」をONにする（十字ボタンの左右で切り替え可能です）
- ② 「決定」ボタンを押す
- ③ 「パターン」で「ユーザー(1～5)」を選択し、決定
- ④ 次の各項目を十字ボタンで設定す
 - ・円形タイプ
 - ・背景設定
 - ・縁ぼかし
 - ・スポットライト1
 - ・スポットライト2
 - ・スポットライト3

- ⑤ 「戻る」ボタンを数回おして元の画面へ



◆ 使用方法

- ① スポットライト演出を実施したい時に、リモコンの「ライティング」ボタンを押す。
- ② スポットライト演出を終了する時は、再度リモコンの「ライティング」ボタンを押す。

光源シャットオフ機能（設定方法/使用方法）

2000 lmタイプ 特長⑥

◆ リモコンの設定

工場出荷時には、下記設定がなされている状態です。

- ① 「メニュー」→「セットアップ」→「ECOマネージメント」→「AVミュート連動」をONにする（選択した状態で左右ボタンで切り替わります）
- ② 「戻る」ボタンを数回おして元の画面へ。



◆ 使用方法

- ① 一時的に画面を消したい時に、リモコンの「AVミュート」を1回押す
- ② 解除するには、「AVミュート」を再度1回押す

画面シフト機能（設定方法/使用方法）

2000 lmタイプ 特長⑦

◆ リモコンの設定

- ① 「メニュー」→「セットアップ」→「シフト」にする
- ② 十字ボタンで、水平方向にシフトする場合は 左右ボタンで調整
垂直方向にシフトする場合は、上下ボタンで調整
- ③ 「戻る」ボタンを数回おして元の画面へ
(調整できる範囲は、水平方向±5% 垂直方向±10%です)

